



▼Contents

- 1 生徒会役員任命式報告
- 2 選挙出前講座・生徒会役員選挙報告
- 3 学校は公共の場

1 生徒会役員任命式報告

この度生徒会長に就任しました。生徒全員が楽しく学校生活を送ることができるように生徒の声を聞き、生徒のための生徒会を作り上げていきます。皆さんの期待に応えられるよう精一杯頑張ります。

新生徒会長



前生徒会長

新生徒会には、新生徒会長の滯真くんのもと先輩の意志を継ぎ、生徒に寄り添う生徒会を作ってもらいたいです。また、これから様々な問題や困難に直面すると思いますが、柔軟に対応してもらいたいです。

11 月 13 日（木）**生徒会役員任命式**が行われました。10 月に行われた生徒会役員選挙を受け、新生徒会執行部が誕生しました。前生徒会執行部の意思を受け継ぎ、大間高校生徒会活動を飛躍させてもらいたいです。

また、同日を以て前生徒会執行部 3 年生は勇退となりました。これまでお疲れ様でした。



朝の選挙運動。生徒に想いを訴える。



立会演説会。熱意届け！



校長先生から手渡された任命証。重さを実感。



新しい大間高校に向けて決意を新たに。

2 選挙出前講座・生徒会役員選挙報告

10月29日(水)選挙出前講座・生徒会役員選挙を実施しました。

当日は、青森県選挙管理委員会及び大間町選挙管理委員会の方にご協力いただき、間もなく有権者となる生徒、有権者である生徒に対し、講義や模擬投票を通じて選挙の重要性等を伝え、政治や選挙に対する講演をいただきました。

選挙出前講座では、「選挙とは?」「私たちの生活と選挙」「青森県の投票率」など、近年の選挙事情をクイズなどを交えながら、楽しく学ぶことが出来ました。

また、引き続き行われた生徒会役員選挙では、国政選挙等で使用される実際の投票箱や記入台等を借りて、リアリティーを実感しながら望むことが出来ました。

「選挙は政治に参加する唯一の機会」との宮下青森県知事の言葉にもある通り、生徒会役員選挙だけでなく、有権者として各種選挙に臨んでほしいと思います。



生徒の感想

- 講座を受講する前は、自分の1票が本当に大事なのか、別に1票ぐらいで変わらないのではないかと少し思っていました。ですが、講座を受講して自分だけでなく他の人でも1票は日本や政治を変える大事なものだと思感させられました。来年、18歳になるのでまずは身近な街の選挙からでも投票しに行こうと思いました。今日はありがとうございました。
- 今まで選挙ポスターを見てきてあまり実感が湧きませんでした。今年で選挙に行ける年になることにより今回の講義を聞いて選挙についての詳しいシステムを学びました。現在住んでいる所から離れても投票ができる不在者投票というものがあり、仕組みが難しそうなので住所変更及び住民票を変えて、これからの投票に臨みたいと思います。

3 学校は公共の場

日本国憲法第12条には、「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によつて、これを保持しなければならない。又、国民は、これを濫用してはならないのであつて、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ」とあります。

学校は公共の場です。「自分たちが楽しければ良い」「自分たちがやりたいことを邪魔するのはおかしい」という考えは間違いです。社会全体の利益のためには個人の自由は制限されなければなりません。特に教室は、放課後に至るまで「安心して授業を受け学習に励むことが出来る場所」として維持されなければなりません。

「他学年の教室に居座る」「暗い教室に男女が潜む」「男女間での過度なスキンシップ」などは、他者を不快にさせてしまいます。楽しく、安全に学校生活を送りため、他者との関わりを見直しましょう。



教室は公共の場
安心安全の場所